

2025年日本平和大会実行委員会ニュースno.10



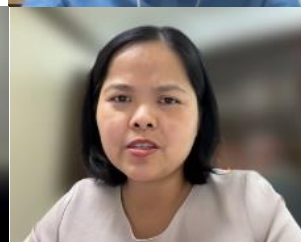
発行:2025年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2025/10/09

Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

アジアの平和をどうつくるか～ 国際シンポで語り合う

今年の国際シンポ「いまこそ軍事同盟 NO！ 核兵器のない国連憲章に基づく平和秩序を ～アジアの平和をどうつくるか～」が4日、オンラインで開催され、約120アクセス250人の参加がありました。

はじめに石川全労連副議長が開会あいさつ。千坂日本平和委事務局長がコーディネーターを務め、4人のパネリスト(写真上から時計回りで、発言順にアン・ライト:元陸軍大佐・平和を求める退役軍人の会〔アメリカ〕、イ・ジュンキュ:フォーラム平和共感研究員〔韓国〕、ズアン・ティ・ガー:ベトナム平和委員会事務局長、川田忠明:日本平和委員会常任理事)のみなさんが発言し、質疑等で深めました。発言の要旨は、平和新聞10/15付、しんぶん赤旗10/5付を参照して下さい。



各地で視聴会 県平和大会とセットで105人

埼玉県実行委はさいたま市内で、午前からの県平和大会2部として午後に国際シンポを視聴。105人が参加しました(写真左上・詳細は埼玉県平和委「速報」10/6参照)。

午前に長崎港視察して 長崎市では、ながさき平

和委が呼びかけて「長崎港ウォッチング」。14人が参加し、三菱重工長崎造船所で建造や点検修理されている海自の護衛艦を対岸から視察しました。午後からは8人が参加し、国際シンポを視聴(写真左下)。「日本では報道されない各国の努力が直にわかってよかった」「オンラインで平和をめざ



す世界の人たちが直接交流する必要があるとの発言はその通りだと思った」「ベトナムが幾多の犠牲の下に『軍事同盟に参加しない、他国を敵視しない、外国の基地を置かない、武力の行使と威嚇をしない』政策を採っていることを知り、本当は日本が世界にさきがけて実行すべきことなのに、と恥ずかしくなりました」「希望と展望を示した国際シンポジウムに感謝」などの感想が寄せられました。

オプション企画10/24 まだ20席ほど可能です。

●全国各地からの申し込み、ありがとうございます。先着順ですので、お早めに申し込み下さい。

重要

オプション参加者交流会の参加費が安くなりました。

4,500円 ➡ 飲み放題4,000円、それ以外3,500円

事務局より、申し込みの再確認と合わせて、希望のコースをお尋ねします。

■次回の実行委員会 第9回実行委員会 10月16日(木)10時～12時